

Letter from Tsuruno Meguro to Fumio Fred and Yoneko Takano, July 13, 1942

二三男さんのパパに見せてはいけません。

毎日暑いですね。みんなおかわりありませんか。お手紙くださいませんかからどうしたのかしらと心配しております。妹さんベベ生まれましたか。私たちも相変わらず元気で居りますよ。働いた人達は御金貰いました。皆喜んで居りますよ。サンタ[ア]ニタはいかがですか。キーポン[クーポン]も二度もらへました。毎日アイスクリームやソーダのみます。なかなかシトア[ストア]忙しいですよ。

わかれて二ヶ月ですのに一ヶ年も合わないようなきもちしますね。なかよくしていますか。

先日シタンデー جورج・スミスさんとお話があったでしょう。行きましたか。ポモナへも参りました。かつどうとウエクニ一度見せます。ホースジュライ[Forth July]には日本の踊り、活動で12時までなかなかニギヤかでした。サンタ[ア]ニタもなかなかニギヤかでしょうね。

ポモナには女の人達はいろいろならって居りますよ。私もラグツギでならいまして、小さいの1枚つくりました。またウェンスデーからきものぬい方ならうつもりです。

よね子や、あなたは何しています。先日の暑いのに家の中におられませんでしたね。手紙も書くこと出来ませんでしたね。どうしたかしらとミサ子とヨシ子とマサ子と話しています。どうしているかしらとママも一寸もわすれることありませんね。いくつになってもまだベベのように思うのですね。

私の近所はサンノゼの農家の人たちですからおとなしくてよい人ばかりです。時々センタクもの取られたと言う話ききますよ。なぜ日本人ばかりですのに取るのでしょうかしら。不思議ですね。

それからよね子や、クハニシミヤの手紙まいりましたよ。ミシンとりよせられるかどうか手紙出しました。

サ子はなかなか忙しいですよ。食堂で働いて其の間に、ウノウラさんのタイプライターしていますよ。まさ子ももんくいわないで働いていますよ。もんくいなら働かないことにしています。よし子良一も元気ですよ。

毎日センタクしてアイロンかけてそれで1日過します。人間も仕事ありませんとレージになりますね。パパはそとをデマ話してあるきますかしら。

家の周りに花うえました。小さいけれどもつぼみがなっています。トマトもマメもほんのひとうねにまきました。どこの家でも何かしらつくっています。あるところはキーカンポーに花が咲いています。いつかムーブすることでしょうが、あとへどなたかくるかまたヘイタイのキャンプになりますかわかりませんが、喜ぶことでしょうよ。

また書きますから。体を大切にして仲よく。高野さんのパパさんはよろしく。さようなら

ママより

7月13日

二三男様
よね子様

[Written at Pomona Assembly Center]